

法律学演習Ⅳ

科目ナンパリング SEM-402

選択 2単位

首藤 優

1. 授業の概要(ねらい)

本演習は会社法及びその関連分野を扱います。会社法は会社の一生について定める法律です。会社法は、学生諸君にとって、今までの生活の中ではなじみが少ない法律だと思いますが、会社の活動の根本となる法律であり、大学卒業後、企業に就職した際には大きく係わることになる法律です。本演習では、模擬株主総会やディスカッション等を通じて、会社法及びその関連分野について理解を深めていくことを目指します。

2. 授業の到達目標

模擬株主総会や株式投資体験学習や模擬裁判を行うことで、実践的に会社法を学び、会社法及びその関連分野に関する問題に直面した時に、自ら解決を導き出すことができるようになることを目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度・発表の内容・授業中の発言を基に総合的に判断します。

4. 教科書・参考文献

教科書

基本書や参考論文、記事等に関して必要に応じて紹介しますが、各自これまで使用してきた基本書、使いやすいと思った基本書を使用してください。

5. 準備学修の内容

模擬株主総会では、内容を分かりやすく伝えられるように、事前の打ち合わせや資料作りを丹念に行ってください。

模擬裁判では、MELIC等を利用して事前の資料収集を行い、グループ内で話し合ってまとめ上げるとともに、疑問点は積極的に教員に質問してください。

6. その他履修上の注意事項

基本的にチームに分かれて進めていきますので、チーム全員で協力して課題に取り組んでください。

ゼミは大学生活後半において、大きなウェイトを占めることになります。ゼミの仲間と共にお互い切磋琢磨し、大学生活の集大成を築き上げていただけると嬉しいです。

勉強するときは真面目に、楽しめる時にはみんなで楽しむ、そのようなメリハリのあるゼミにしていきましょう。

7. 授業内容

【第1回】	テーマ等打ち合わせ
【第2回】	模擬株主総会 事前講義
【第3回】	模擬株主総会 準備
【第4回】	模擬株主総会 準備
【第5回】	模擬株主総会 リハーサル
【第6回】	模擬株主総会 本番
【第7回】	株式投資体験学習の説明
【第8回】	株式投資体験学習の実施(開始)
【第9回】	模擬裁判 事前講義
【第10回】	模擬裁判 準備(事例の理解)
【第11回】	模擬裁判 準備(文献探し)
【第12回】	模擬裁判 準備(第1回り合わせ)
【第13回】	模擬裁判 準備(最終り合わせ)
【第14回】	模擬裁判 本番
【第15回】	株式投資体験学習の結果報告・総括

※内容・形式については、学生の希望に応じて隨時変更します。